

**講座
23**

ヨーロッパ音楽の「もう一つ」の楽しみ方

【定員】150名 【受講料】2年会員15,380円 1年会員17,060円 聴講生22,080円

『音楽・芸能』音楽Ⅱ 【時間】14時00分～15時30分 (計12回)

概要 この講座では近代以降のヨーロッパの庶民が日常的に享受していた音楽・芸能、その流行に焦点を当てます。西洋音楽史では著名作曲家とその作品が重要視されがちでしたが、昨今は名も無き人々の生活を彩った音楽文化の研究も盛んです。その一端を覗いてみます

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 3(木)	新百合21 ビルB2 多目的 ホール	教会暦と音楽—ヨーロッパの人々の生活を司る暦と年中行事	国立音楽大学大学院 特任教授 横井雅子
2	10/10(木)		音楽の場—場所が変われば音楽も変わる！	
3	10/31(木)		音楽の流行と楽器製造—①フリーリード楽器 (ハーモニカ、アコーディオン)	
4	11/ 7(木)		音楽の流行と楽器製造—②ツインバロム	
5	11/21(木)		都市と音楽—①建国千年紀 (1896年) 頃のブダペスト	
6	11/28(木)		都市と音楽—②「ウィーン会議」後のウィーン	
7	12/ 5(木)		音楽の大衆化を促した音楽祭	
8	12/12(木)		博覧会と音楽—ウィーン万博を中心に	
9	1/23(木)		異国情緒の音楽—身近で触れられるようになった異民族の文化	
10	1/30(木)		トルコとヨーロッパ—身近にやってきた「アジア」	
11	2/ 6(木)		トルコ風音楽とその時代—加畑奈美さん (Pf) をお迎えして **1	
12	2/13(木)		ジプシー風音楽とその時代—岸本哲弥さん (Pf) をお迎えして **2	

連絡事項 **1、**2の回は実演を予定しております。この日はこの講座の受講生以外の方も受講できる日です。講座受講生以外の方からは受講料として各回2,000円をいただきます。事前の申込みの必要はありません。当日直接会場へお越しください。